

手 T e g o

MISSION

竹の魔法を使いこなし、
次の世代へよい地球環境を残します。

VISION

竹の魔法で、竹をフル活用し、
社会と自然に還元していきます。

VALUE

竹のようにまっすぐ、誠実に、
仕事をこなします。

【竹チップの使用方法について】

1. 除草作業

施工前に雑草を根から抜くか除草剤などを使用し、念入りに取り除いてください。

雑草はちぎれた根から復活します。そのため、この工程が施工後の防草効果に強く影響します。弊社が施工する際は、スコップなどを使用し、地表から 10 程度の土を除去しています。

2. 整地作業

竹チップを均等に撒くために、整地作業を行ってください。

地表の凹凸が激しい状態で施工するとチップの薄い箇所が生じ、雑草が生えやすくなります。



3. 竹チップの施工

竹チップの厚みは 10 cm を基準にし、均等にまくようにしてください。

1 m²あたり 36 リットル 2 袋半が目安です。



【防草シートとの併用】

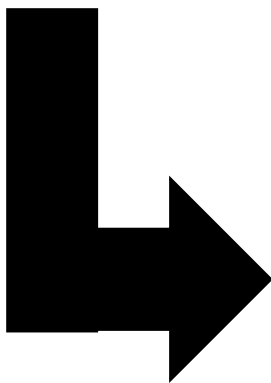
防草シートの表面に竹チップを施工することで、効果的に雑草を防除できます。

★ 竹チップによるシートの劣化防止と景観改善

防草シートの耐久年数は1～10年とばらつきがありますが、これは劣化の原因である紫外線や風雨の強さが場所によって大きく異なるためです。竹チップを表面にまくことで、シートが保護され、耐久年数が向上します。加えて、防草シート単体よりも美しい仕上がりとなります。

★ 防草シートによる竹チップの必要量減少

高い防草効果をもつ防草シートを用いているため、竹チップの厚みは薄くても問題ございません。シートが見えなくなる3～5cmが目安で、竹チップの必要量は半分以下になります。



【ご注意】

- ・ご購入後はなるべくお早目にご使用ください。
- ・施工により、飛来した種子や土中の種子の発芽・繁殖を抑制することができますが、竹チップは100%の防草効果を保証する商品ではありませんのでご注意ください。
- ・スギナ、クローバー、ドクダミなどの地下茎で繁殖する雑草類は、竹チップを施工した範囲外から栄養を吸収しているため、竹チップでの抑制は困難です。侵入してきた場合は、施工範囲外にある本体を除去してください。
- ・竹チップを施工後、3～5年間は防草効果が維持されます。その間、特別な管理は不要です。自然分解により竹チップの厚みは1年で約1cm減少します。厚みが減少するにつれて、防草効果も弱まりますが、追い撒きを行うことで改善できます。
- ・雑草が生えてきた場合でも根付くまでに時間がかかるため、指で簡単に抜くことができます。
- ・竹粉がキノコ類の菌床として利用されているように、本製品にも粘菌やキノコ等が発生する場合がございます。現状、人体への悪影響は確認されていませんが、念のため、手で直接触れたり、食べたりはしないようお願いいたします。
- ・粉末状の小さいトゲがある場合がございます。施工する際は手袋、ゴーグル、マスク等のご使用をお勧めします。
- ・目や皮膚に付着しないようご注意ください。もし目に入った場合はすぐに水で洗い流し、異常がみられる場合は医療機関で受診してください。
- ・お子様の手が届く範囲に置かないでください。誤飲した場合は、すぐに医療機関で受診してください。

※竹チップが大量に必要な場合はご相談ください。20㎡以上はお得なプランもございます。

サイズの大きいチップや竹炭を用いた土壌改良材（有機JAS認証取得済）も販売しております。お気軽にお問い合わせください。

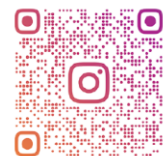
【お問い合わせ先】



株式会社 Tego
〒737-2603 広島県呉市川尻町西1-2-42
TEL: 0823-87-2446 (平日 9:00-17:00)
MAIL: info@tego.chips



Tego公式サイト
<https://www.tego.tips/>
オンラインストアでは
竹チップの販売も行っています。



Instagram
公式アカウント
TEGO.BAMBOO